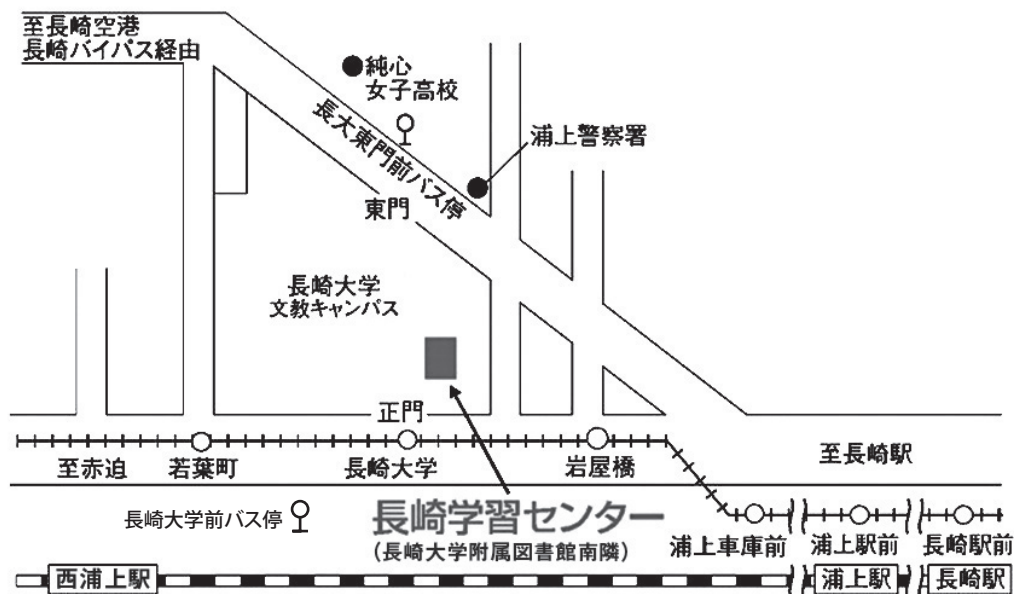


長崎学習センター

(コード：42A)

長崎学習センター案内図 ☎095-813-1317



【所在地】〒852-8521 長崎市文教町1-14(長崎大学文教キャンパス内)

【交通アクセス】

- JR長崎駅・浦上駅から(長崎駅から約20分、浦上駅から約10分)
 - ・路面電車 ▶ 1番・3番系統「赤迫」行き、「長崎大学」下車 ▶ 徒歩約3分
 - ・長崎バス ▶ 1番系統「滑石」「時津」「長与」方面行き、「長崎大学前」下車 ▶ 徒歩約3分
 - ・長崎県営バス ▶ 「滑石団地」行き、「長崎大学前」下車 ▶ 徒歩約3分
- JR(長与経由)▶「西浦上」下車 ▶ 徒歩約15分
- 長崎空港から(長崎空港4番乗場)
 - ・長崎県営バス ▶ 「昭和町・浦上経由 長崎」行き(約45分)「長大東門前」下車 ▶ 徒歩約5分
 - ・長崎バス ▶ 「住吉・道ノ尾経由 長崎」行き(約55分)「長崎大学前」下車 ▶ 徒歩約3分

【その他連絡事項】

放送大学専用の駐車場はありませんので、原則公共交通機関を利用してください。

※近隣に有料駐車場有。また、土日に関り長崎大学構内に有料で駐車できます。

長崎駅近隣のホテル案内は長崎学習センターウェブサイトに掲載しております。

長崎学習センター窓口では、面接授業の教科書は販売しておりません。(印刷教材は除く。)

科目コード	2624990	授	心理学の基礎的な実験3種を行います。皆さんはそれらの実験に実験者及び参加者（協力者）として参加し、さらにその結果をレポートにまとめます。受講生の皆さんは、8回の授業すべてに出席し、3つの実験それぞれについてレポートを作成しすべて提出する必要があります。
学習センター（コード）	42A		
クラスコード	K		
科目名	心理学実験2		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320	業	【授業テーマ】 第1回 心理学研究法と心理学実験 第2回 データ整理、統計分析とレポート作成方法 第3回 「パーソナルスペース」：実験 第4回 「パーソナルスペース」：データ整理とまとめ 第5回 「自由再生による記憶の系列位置効果」：実験 第6回 「自由再生による記憶の系列位置効果」：データ整理とまとめ 第7回 「印象形成（中心特性の働き）」：実験 第8回 「印象形成（中心特性の働き）」：データ整理とまとめ
定員	24名		
担当講師	ヨシタケ クミコ 吉武 久美子 長崎純心大学 人文学部教授		
日程実施時間	10月21日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10		
	10月22日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25		
	概	【学生へのメッセージ】 実験の実施、結果のまとめ、レポートの作成等にパソコンを使用しますので、基本的なパソコンの操作（Word、Excel 等）は習得されていることを望みます。データ保管用にUSBメモリを持っていると便利です。レポート作成用としてノートパソコンを持参しても構いません。	
	【受講前の準備学習等】 実習課題の内容について、あらかじめ調べておく必要はありません。		
	【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実験課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。		
実施会場	長崎学習センター 講義室 ※不測の事態発生時は閉講	要	【受講者が当日用意するもの】 USBメモリ、ノートパソコン（レポート作成に必要な方、必携ではありません。）
			【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
			【その他（特記事項）】 心理学実験1・心理学実験2・心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。 いずれの科目からでも受講可能です。 なお、この授業の受講には、心理学の基礎的知識が必要です。 放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。 事前に上記の講義を受講することが困難な場合には、放送大学のインターネット配信で「心理学概論（'18）」、「心理学研究法（'20）」、「心理学統計法（'21）」を視聴してください。

科目コード	2624680	授	心理学実験の基本的手法を学ぶことは、人の心を科学的に探究する技術を理解し、心理学の学びを深めるためにも重要です。この授業では、3つの心理学実験（ミュラー・リヤー錯視、心理尺度法、目撃証言）を取り上げます。それらの心理学実験を通して、データの分析とレポートの書き方の基礎を習得します。受講生の皆さんは、8コマの授業すべてに出席し、3つの実験すべてのレポートを提出する必要があります。
学習センター（コード）	42A		
クラスコード	K		
科目名	心理学実験 1		
科目区分	専門科目：心理と教育	業	【授業テーマ】 第1回 心理学実験の基礎とレポートの書き方 第2回 心理学統計法とExcelの使い方の基礎 第3回 実験：ミュラー・リヤー錯視 第4回 データの分析とレポートの作成 第5回 実験：心理尺度法 第6回 データの分析とレポートの作成 第7回 実験：目撃証言 第8回 データの分析とレポートの作成 【学生へのメッセージ】 かなり忙しい授業になると思いますので、心して臨んでください。データの分析にはExcelを使いますので、事前にExcelの基本的な使い方を勉強しておいてください。 【受講前の準備学習等】 実習課題の内容についてあらかじめ調べておく必要はありません。パソコン（特にExcel）の基本的な操作はできるようにしておいてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 なお、提出されたレポートの写しを後日返却します。
ナンバリング	320		
定員	30名		
担当講師	マエハラ ユキオ 前原 由喜夫 長崎大学 人文社会科学域(教育学系)准教授		
日程実施時間	11月4日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10	概	【受講者が当日用意するもの】 USBメモリ 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 認定心理士資格準拠 実験・実習で学ぶ心理学の基礎（日本心理学会認定心理士資格認定委員会 編／金子書房／¥2,750／ISBN=9784760830312）
	11月11日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25		
実施会場	長崎学習センター 講義室	要	【その他（特記事項）】 心理学実験1・心理学実験2・心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。 いずれの科目からでも受講可能です。 なお、この授業の受講には、心理学の基礎的知識が必要です。 放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。 事前に上記の講義を受講することが困難な場合には、放送大学のインターネット配信で「心理学概論（'18）」、「心理学研究法（'20）」、「心理学統計法（'21）」を視聴してください。
	※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2635020	授	業	概	要
学習センター (コード)	42A				
クラスコード	K				
科目名	地震の科学入門				
科目区分	専門科目：自然と環境				
ナンバリング	320				
定員	30名	授	業	概	要
担当講師	ウマ コシ コウ ドウ 馬 越 孝 道 長崎大学 総合生産科学域(環境科学系)教授				
日程実施時間	11月4日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 11月5日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10				
実施会場	長崎学習センター 講義室				
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施				

我が国は世界有数の地震大国であり、地震は日本人にとって避けることのできない自然の驚異です。地震についての正しい知識をもつことは、地震の災害から身を守るためにもとても大切です。この講義では、1日目に地震の原因と日本の地震活動の特徴、地震の科学の基礎を学びます。2日目は近い将来起こるとされる南海トラフ巨大地震、津波、長周期地震動など地震に関する最近の話題や研究成果を取り上げて紹介します。そして最後に、九州や長崎の地震活動について解説します。

【授業テーマ】

- 第1回 地震の原因、日本の地震活動の特徴
- 第2回 地震の基礎(1) 地震波の種類と性質、震度とマグニチュード
- 第3回 地震の基礎(2) 地震活動の性質
- 第4回 地震の基礎(3) 地震のメカニズム
- 第5回 南海トラフ巨大地震について
- 第6回 津波、長周期地震動など地震に伴う諸現象・災害
- 第7回 九州や長崎の地震活動の特徴
- 第8回 まとめ

【学生へのメッセージ】

この講義では、地震の科学の基礎的知識の獲得を目指します。また南海トラフ巨大地震や長周期地震動など地震に関する最近の研究、またそれらに対する社会の課題についての理解を深めます。

【受講前の準備学習等】

シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。

【教科書】

授業当日にプリントを配付します。

科目コード	2624516	授	業	概	要
学習センター (コード)	42A				
クラスコード	K				
科目名	新・初歩からのパソコン				
科目区分	基盤科目				
ナンバリング	110				
定員	30名	授	業	概	要
担当講師	フジ ムラ マコト 藤 村 誠 長崎大学 総合生産科学域(情報データ科学系)准教授				
日程実施時間	11月5日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 11月12日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10				
実施会場	長崎学習センター 講義室				
	※不測の事態発生時は閉講				

これからパソコンの使い方とオンライン授業の受講方法を学びたいと思っている初心者向けの授業です。パソコンの操作方法と放送大学の情報通信環境およびオンライン授業の受講方法を学びます。放送大学ウェブサイト、学生用電子メール、受講科目の登録や成績の確認ができるシステムWAKABAの利用方法と、附属図書館の電子情報サービスを使った情報収集の方法を実習で学びます。さらに、オンライン授業のテキストと動画の閲覧、小テストの提出、ディスカッションへの参加、レポート提出を体験します。

【授業テーマ】

- 第1回 パソコンの基本操作(キーボード入力・マウス操作・オンライン授業に必要な基本スキル)
- 第2回 Wordによる文書作成とPDF保存
- 第3回 Webとメールの活用
- 第4回 セキュリティ
- 第5回 システムWAKABA・自己学習サイト
- 第6回 放送大学附属図書館の電子情報サービス
- 第7回 オンライン授業の実践
- 第8回 まとめと振り返り(第7回で体験したオンライン授業の感想をレポートにまとめオンラインで提出)

【学生へのメッセージ】

基本的なパソコン操作と放送大学の学習に役立つパソコンの使い方を初歩から学びます。実習中は、講師とアシスタントが丁寧にサポートするので、パソコンを使い慣れていない方でも安心して受講してください。

【受講前の準備学習等】

シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。

【受講者が当日用意するもの】

USBメモリ(※市販されている一番安価な物で結構です。)
学生証 授業内でログイン操作を伴う実習があります。必ずお持ちください。

【教科書】

新・初歩からのパソコンテキスト(情報リテラシー面接授業タスクフォース/放送大学)授業当日に配付します。

【参考書】

新・初歩からのパソコン電子版テキスト(PD)ダウンロード方法は授業で説明いたします。

【その他(特記事項)】

この科目は2009～2015年度「基礎科目」に該当します。
『新・初歩からのパソコン』の電子版テキストの入手方法は授業で説明します。

科目コード	2634937	授 <
-------	---------	--

科目コード	2634945	授
-------	---------	---

科目コード	2635011	授	放送大学イメージキャラクター「まなびー」の作成を通して、3次元コンピュータグラフィックス（3DCG）の仕組みについて学びます。最近の3DCG技術は急速に発展し、映画やCMなど様々な場面に利用されるようになりました。3DCGはどのように構成され、そこから作り出される絵はどのように描画されているのでしょうか。本授業により、3DCGの基本技術を理解し、簡単な3DCGを作成できるようになります。
学習センター（コード）	42A		
クラスコード	K		
科目名	3DCG入門：まなびーを作ろう		
科目区分	専門科目：情報		
ナンバリング	320	業	【授業テーマ】 第1回 3次元コンピュータグラフィックスの応用と描画手順 第2回 モデリング（3次元形状の作成） 第3回 レンダリング（3次元モデルを2次元画像に） 第4回 シューディング（質感表現） 第5回 実習1（モデリングソフトの使い方） 第6回 実習2（モデリングその1） 第7回 実習3（モデリングその2） 第8回 実習4（作品創り）
定員	16名		
担当講師	アサイ キクオ 浅井 紀久夫 放送大学教授		
日程実施時間	11月18日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 11月19日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	長崎学習センター 講義室 ※不測の事態発生時は閉講		
		概	【学生へのメッセージ】 実習ではメタセコイアというソフトを使う予定です。オンライン授業「コンピュータグラフィックス」で採用しているソフトは使いませんのでご注意ください。パソコンの基本的な操作（具体的には以下を参照）を習得している必要があります。 ・文字入力がある程度の速さでできる ・ファイルやフォルダの管理、圧縮・解凍ができる ・ファイルのダウンロード、メールの送受信ができる
		要	【受講前の準備学習等】 3DCGについて身の回りの応用例を探してみましょう。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。レポートテーマ（予定）：実習で制作したモデルをレンダリングした画像とそれへのコメントを記載することです。 【受講者が当日用意するもの】 USBメモリ（授業内に作成したファイルを保存する）。 ※市販されている安価なもので構いません。 放送大学のシステムにログインするためのパスワードをメモしてきてください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 CGと画像合成の基礎（浅井紀久夫／放送大学教育振興会／¥3,850／ISBN=9784595316371）

科目コード	2634929	授	フランス語をはじめて学ぶ方のための授業です。フランスに関心があれば、フランス語を勉強したことがなくても問題ありません。フランスを旅行する時に簡単なコミュニケーションができるようになることを目指します。そのため、授業の半分は具体的にガイドブックを見ながらグループで学習します。 本授業はフランスの地方に注目します。単に会話を学ぶだけではなく、DVDも使用し、南フランス、城で有名なロワール地方、ワインで有名なボルドーなどフランスの地方の文化の知識も深めます。
学習センター (コード)	42A		
クラスコード	K		
科目名	フランス語会話入門	業	【授業テーマ】 第1回 フランス語で自己紹介して、皆で知り合いになる 第2回 南フランスへ行く 第3回 ニースのレストランで注文する 第4回 ロワール地方へ行く 第5回 世界遺産の城を巡るツアーに参加する 第6回 ボルドーへ行く 第7回 ワインや特産品を買い物する 第8回 まとめ、自由に会話してみよう
科目区分	基盤科目：外国語		【学生へのメッセージ】 会話の練習のために、授業中にグループ学習も行います。
ナンバリング	110		【受講前の準備学習等】 興味があるフランスについての身近な新聞記事や本を読んだり、テレビでのニュースなどを見てください。無理のない範囲で結構です。
定員	20名		【成績評価の方法】 成績評価は、授業で習った初歩レベルのフランス語の会話の口述試験と、学習状況等を総合的に判断して行います。
担当講師	オオハシ エリ 大橋 絵理 長崎大学 言語教育研究センター教授	概	【受講者が当日用意するもの】 ノートと筆記用具
日程実施時間	11月25日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 11月26日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
実施会場	長崎学習センター 講義室	要	【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目：外国語」に該当します。 2019年第1学期に開講した「初歩のフランス語」と内容が重複します。
※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施			

科目コード	2627035	授 <
-------	---------	--

2011年3月の東日本大震災の際には、発電所や変電所が運転できなくなり、電気の供給が滞る事態が発生し、多くの地域で電気が不足して社会に大きな影響を与えました。また、2018年には、北海道全土にわたる広域停電が発生し、「ブラックアウト」という言葉が連日報道されました。

普段、私たちは電気があって当たり前前の生活を送っていますが、その電気はどのように作られ、運ばれ、便利に使うことができるのでしょうか？この講義では、電力システムの仕組みやこれからの社会における電気エネルギーとのつきあい方についてわかりやすく解説します。

【授業テーマ】
 第1回 電気とは何だろう(山下)
 第2回 私達の身近にある電気(山下)
 第3回 電気の基本を考えてみよう(古里)
 第4回 電気をつくる(古里)
 第5回 電気を送る・配る(古里)
 第6回 電気を貯める(古里)
 第7回 スマートに、安全・確実に電気を使う(古里)
 第8回 まとめ(山下)

【学生へのメッセージ】
 エアコン、テレビ、スマートフォンなど、私たちは電気に囲まれて生活しています。身近な存在なのに、電気の「作り方」など、改めて問われると答えるに困ってしまいませんか？大丈夫、やさしく電気の基礎を説明します。

【受講前の準備学習等】
 電気学会で作成された小冊子「電気の知識を深めよう」は講義時に配布しますが、電子媒体を<https://www.ieej.org/denki/>からダウンロード可能です。事前に目を通しておかれることを推奨します。

【成績評価の方法】
 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。

【受講者が当日用意するもの】
 筆記用具等

【教科書】
 授業当日にプリントを配付します。

科目コード	2634996	授	業	業	一般的に日本画と呼称される、伝統的でアカデミックな表現方法を概観し、より深い理解のために実技を行います。はじめに描画材、支持体の特徴・性質を学びます。次に、講師の用意した植物の線描を転写し墨で線を描き、片ぼかし技法を用いながら、明暗をつけ、画面全体のバールールを合わせます。次に、箔の性質を学習後、砂子表現を実際に行います。最後に、講評を行い、制作における到達点と課題について、それぞれ考察を行います。受講生の皆さんは、8コマの授業すべてに出席する必要があります。
学習センター (コード)	42A				
クラスコード	K				
科目名	伝統的絵画表現				
科目区分	専門科目：人間と文化				
ナンバリング	320	業	業	業	【授業テーマ】 第1回 画材とその性質について 第2回 転写 第3回 骨描き 第4回 墨による彩色 第5回 絵具を用いた彩色 第6回 金属箔・砂子の性質について 第7回 砂子表現 第8回 講評と考察：到達点と今後の課題
定員	11名				
担当講師	マキノカズホ 牧野穂 長崎大学 人文社会科学域(教育学系)准教授				
日程実施時間	12月2日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 12月3日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10				
実施会場	長崎大学教育学部 美術・技術棟2階216室 ※不測の事態発生時は閉講				

一般的に日本画と呼称される、伝統的でアカデミックな表現方法を概観し、より深い理解のために実技を行います。はじめに描画材、支持体の特徴・性質を学びます。次に、講師の用意した植物の線描を転写し墨で線を描き、片ぼかし技法を用いながら、明暗をつけ、画面全体のバールールを合わせます。次に、箔の性質を学習後、砂子表現を実際に行います。最後に、講評を行い、制作における到達点と課題について、それぞれ考察を行います。受講生の皆さんは、8コマの授業すべてに出席する必要があります。

【授業テーマ】
 第1回 画材とその性質について
 第2回 転写
 第3回 骨描き
 第4回 墨による彩色
 第5回 絵具を用いた彩色
 第6回 金属箔・砂子の性質について
 第7回 砂子表現
 第8回 講評と考察：到達点と今後の課題

【学生へのメッセージ】
 授業当日に提示した準備すべきものがない場合は制作を行うことができません。膠、ドーサ、砂子筒、砂子筆、箔を用意する必要はありません。当日準備するものは、安価なもの、代用品で可です。日本画の画材をお持ちであれば持参してかまいません。

【受講前の準備学習等】
 実習課題の内容についてあらかじめ調べておく必要はありません。

【成績評価の方法】
 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。

【受講者が当日用意するもの】
 色紙(鳥の子、242×272mm)、タトウ紙あるいは色紙額(タトウ紙は制作後、色紙を包むために使用します。)、雑巾、赤ボールペン、汚れてもよい服装、ハンドスプレー噴霧器、筆記用具、落款(任意)

【教科書】
 授業当日にプリントを配付します。

科目コード	2635038	授 業 概 要	身の回りには、様々な「毒」があります。毒性を持つものは口から入ってくるとは限りません。そして、入ってきた「毒」は体の中でどの様になるのか、皆が皆同じ様な状態になるのか等を解説していきます。その中で、「毒」とはどの様なものなのかを考えてもらいます。今回は、農薬にはどの様なものがあり、どの様に作用するのか、我々には影響がないのかなどの解説や細菌の持つ毒、ガス状の物質、重金属の毒性などについて紹介していきます。そして公害病とはどの様なものかを知り、考えましょう。 【授業テーマ】 第1回 毒の概念・毒性物質の生体内動態 第2回 毒性発現に影響を及ぼす因子 第3回 農薬（殺虫剤・除草剤）の毒性 第4回 細菌の持つ毒 第5回 大気汚染物質などガス状物質の毒性 第6回 重金属の毒 第7回 重金属による公害病 第8回 まとめ 【学生へのメッセージ】 専門用語や、やや難しい言葉も少し出てきますが、できる限り分かり易く解説していきます。授業の中で分からないことが出てきたら、どんどん質問してください。皆さんの授業への積極的な参加を期待しています。 【受講前の準備学習等】 中には、こんなものまで？と思う様なものや、それってそうなの？と思うかも知れません。気になるものがあれば下調べをしておく、より興味を持って授業に臨めます。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
学習センター（コード）	42A		
クラスコード	K		
科目名	身近にある毒を知る：パート2		
科目区分	専門科目：自然と環境		
ナンバリング	320		
定員	30名		
担当講師	ヤマシタ キ ミ ヒロ 山下 樹三裕 長崎大学名誉教授		
日程実施時間	12月2日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 12月3日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	長崎学習センター 講義室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2634953	授 業 概 要	毎日のように悲惨な「児童虐待」事例がマスメディアによって報道されています。また、その中には児童相談所等の行政による対応の方法が問題視されていることも多々あります。一方で、我々は社会の一員として、児童虐待の実態、行政の対応、社会からの関わり、また、被虐待児の状態を十分に理解しているでしょうか。今回は、「児童虐待」に焦点を当て、現状を知るとともに、社会としてなができるのかを一緒に考えてみましょう。 【授業テーマ】 第1回 児童虐待とは（概説）（柿田） 第2回 児童相談所の虐待対応について（樋口） 第3回 児童虐待への法的対応について（鮎川） 第4回 関係機関の児童虐待対応について（樋口） 第5回 被虐待児への精神科的対応について（1）（加来） 第6回 被虐待児への精神科的対応について（2）（加来） 第7回 児童虐待対応としての保護者支援 ～ペアレント・トレーニングを中心に～（柿田） 第8回 まとめと質疑応答（柿田） 【学生へのメッセージ】 講義内容は多岐に渡り、専門用語が頻出しますが、平易な言葉を用いて理解できるようにします。講師によっては、講義中にディスカッションを行う可能性もあります。なお、講義の内容に心理的負担を感じられる方にはお勧めできません。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して、各種メディアの情報等にも関心を持ち、自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 2021年度第2学期に開講した「児童虐待を多面的に科学する」と一部内容が重複します。
学習センター(コード)	42A		
クラスコード	K		
科目名	児童虐待の理解と対応		
科目区分	専門科目：生活と福祉		
ナンバリング	310		
定員	24名		
担当講師	カキタ タ カ コ 柿田 多佳子 長崎純心大学人文学部准教授 ヒグチ マサ ミ 樋口 昌巳 長崎県教育委員会スクールカウンセラー アユ カワ メグミ 鮎 川 愛 弁護士 カ ク ヨウ イチ 加 来 洋 一 長崎こども・女性・障害者支援センター所長		
日程実施時間	12月9日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 12月10日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	長崎学習センター 講義室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2634961	授	心理学は実証性を重視した学問であり、社会心理学も同様です。但し、社会心理学が扱うテーマは極めて複雑で、それを実証研究の俎上（そじょう）にのせるには一層の工夫を必要とします。そのため、著名な社会心理学の実験には思わず膝を打つものも多く、またそこから導かれた結論は私たちの日常生活を見直す知見にあふれています。そんなユニークな実験を紹介しながら、社会心理学の理論や考え方について解説していきます。
学習センター（コード）	42A		
クラスコード	K		
科目名	社会心理学入門		
科目区分	専門科目：心理と教育	業	【授業テーマ】
ナンバリング	320		第1回 多数派への同調：アッシュの同調実験
定員	30名		第2回 権威への服従：ミルグラムの電気ショック実験
担当講師	モリ ツ タ コ 森 津 太 子 放送大学教授		第3回 冷淡な傍観者：ダーリーとラタネの緊急事態介入実験
日程実施時間	12月9日（土）	概	第4回 集団間葛藤：シェリフらによるサマーキャンプの実験
	第1時限 10:00～11:30		第5回 予言がはざれるとき：フェスティンガーらの認知的不協和理論にまつわる実験
	第2時限 11:40～13:10		第6回 つり橋の上の恋：ダットンとアロンの情動二要因理論にまつわる実験
	第3時限 14:00～15:30		第7回 影響力の武器：チャルディーニの説得のテクニックに関係する6つの原理
日程実施時間	12月10日（日）	要	第8回 木を見る西洋人、森を見る東洋人：ニスベットらの心の文化差に関する実験
	第1時限 10:00～11:30		【学生へのメッセージ】
	第2時限 11:40～13:10		社会心理学を学ぶのが初めてだという方を特に歓迎します。
	第3時限 14:00～15:30		【受講前の準備学習等】
日程実施時間	第4時限 15:40～17:10	要	シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
	12月10日（日）		【成績評価の方法】
	第1時限 10:00～11:30		成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
	第2時限 11:40～13:10		レポート課題「授業で取り上げた社会心理学の理論や社会心理学的事象について、自身の直接的・間接的経験と関連づけながら考察しなさい。」
日程実施時間	第3時限 14:00～15:30	要	【受講者が当日用意するもの】
	第4時限 15:40～16:25		学生証
	試験・レポート等		【教科書】
	16:25～17:10		授業当日にプリントを配付します。
実施会場	長崎学習センター	要	
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2634970	授	業	概	要	ニーズが多様化する学校の場合において児童生徒や保護者、教職員の悩みや問題に適切に対応するために必要な様々なカウンセリング基礎理論と技法を紹介します。
学習センター (コード)	42A					
クラスコード	K					
科目名	学校カウンセリング技法					
科目区分	専門科目：心理と教育					【授業テーマ】 第1回 学校カウンセリングの意義と役割について 第2回 カウンセリングの基礎理論① 深層心理学 第3回 カウンセリングの基礎理論② 行動主義 第4回 カウンセリングの基礎理論③ 人間性心理学 第5回 児童生徒の心理と対応 三段階の心理教育的援助サービス 第6回 カウンセリングの実践① 傾聴訓練 第7回 カウンセリングの実践② 構成的グループエンカウンター 第8回 総括
ナンバリング	320					【学生へのメッセージ】 授業では、学校での諸課題について様々な視点から演習・グループディスカッションを行います。そのため、傾聴・自己表現・協働のスキルが必要となります。その旨を理解した上で、よりそれらのスキルを高めたい人の受講を期待します。
定員	12名					【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
担当講師	ウチノナルミ 内野成美 長崎大学 人文社会科学域(教育学系)教授					【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
日程実施時間	12月16日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 12月17日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10					【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
実施会場	長崎学習センター 講義室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施					

科目コード	2635003	授	授業で扱う絵図「唐人船荷揚圖」は、長崎唐人貿易の流れを示す約6mの卷子装です。描いたのは、江戸時代に唐船宿町筆者であった玉木鶴亭（かくてい）です。鶴亭の絵図の特徴として、人物の役職名や建物名が図中に付されている点あげられます。このような形態の図は他に2図ありますが、鶴亭の図は2図に比べ、80語程多い202の解説語がみられます。これらから鶴亭が描いた時代の唐人貿易（輸入）のシステムと、日本と中国の対外関係の一端を窺うことができます。授業では、長崎大学附属図書館所蔵の絵図を通して考察していきます。
学習センター（コード）	42A		
クラスコード	K		
科目名	絵巻物に学ぶ 長崎唐人貿易		
科目区分	専門科目：人間と文化		
ナンバリング	320	業	【授業テーマ】 第1回 唐人貿易図とは：『長崎唐館図集成』の代表的な図について 第2回 長崎大学附属図書館蔵の玉木鶴亭筆「唐人船荷揚圖」の閲覧 第3回 玉木鶴亭が描く長崎唐人貿易①長崎入港と海上検閲 第4回 玉木鶴亭が描く長崎唐人貿易②新地荷蔵への荷揚げと蔵入れ 第5回 玉木鶴亭が描く長崎唐人貿易③唐人屋敷（二ノ門前） 第6回 玉木鶴亭筆「唐人船荷揚図」にみる当時の厳正貿易状況 第7回 鶴亭の他の画について・珍重された貿易毛製品（毛織物）をつくる 第8回 織物の仕上げ
定員	24名		
担当講師	スナ サキ モト コ 砂 崎 素 子 長崎毛氈研究所所長 ／長崎大学非常勤講師		
日程実施時間	12月16日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10		
	12月17日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	長崎学習センター 講義室	要	【学生へのメッセージ】 2014年公表の玉木鶴亭筆「唐人船荷揚圖」を通して、江戸時代、長崎を舞台にした唐人貿易の流れを考察します。また、珍重されていた輸入毛製品のひとつ毛織物を作り、当時の人の憧憬に思いを馳せましょう。 【受講前の準備学習等】 授業でも解説いたしますが、江戸時代の唐人貿易品について本などで概観しておいてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 筆記用具等 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
	※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2624710	授	心理学の基礎的な実験3種を行います。皆さんはそれらの実験に実験者および参加者（協力者）として参加し、さらにその結果をレポートにまとめます。受講生の皆さんは、8回の授業すべてに出席し、3つの実験それぞれについてレポートを提出する必要があります。
学習センター（コード）	42A		
クラスコード	K		
科目名	心理学実験3		
科目区分	専門科目：心理と教育	業	【授業テーマ】 第1回 講義：心理学実験に関する基礎知識 第2回 講義：実験計画の立て方、実験データの整理の方法 第3回 実験1：鏡映描写（両側性転移） 第4回 レポートの作成：実験1のレポート作成 第5回 実験2：SD法 第6回 レポート作成：実験2のレポート作成 第7回 実験3：社会的判断（ヒューリスティック判断） 第8回 レポート作成：実験3のレポート作成
ナンバリング	320		
定員	30名		
担当講師	カク ヒデ トシ 加 来 秀 俊 活水女子大学名誉教授		
日程実施時間	12月23日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10	概	【学生へのメッセージ】 実験の実施、結果のまとめ、レポートの作成等にパソコンを使用しますので、基本的なパソコンの操作（Word、Excel等）は習得されていることを望みます。データ保管用にUSBメモリを持っていると便利です。レポート作成用としてノートパソコンを持参しても構いません。
	12月24日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25		【受講前の準備学習等】 実習課題の内容について、あらかじめ調べておく必要はありません。
			【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。
			【受講者が当日用意するもの】 USBメモリ、ノートパソコン（レポート作成に必要な方、必携ではありません。）
実施会場	長崎学習センター 講義室	要	【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
	※不測の事態発生時は閉講		【その他（特記事項）】 心理学実験1・心理学実験2・心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。 いずれの科目からでも受講可能です。 なお、この授業の受講には、心理学の基礎的な知識が必要です。 放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。 事前に上記の講義を受講することが困難な場合には、放送大学のインターネット配信で「心理学概論（'18）」、「心理学研究法（'20）」、「心理学統計法（'21）」を視聴してください。

科目コード	2634988	授業概要	SDGsの概要とそれを実現するために必要な考え方を学び、日本のエネルギー需給から将来の私たちの暮らしを考えます。そのために、地球温暖化の現状把握、日本のエネルギー需給の特徴、日本のエネルギー需給の将来計画、カーボンニュートラルな社会に向けた取組み、九州・長崎の未来をエネルギーの視点から考えると共に、被爆地から自らの暮らしや社会を考えます。 【授業テーマ】 第1回 SDGsとは？：SDGsの概要を知り、その達成に必要なことを考える 第2回 持続可能な発展・開発とは：国連の行動計画と地球温暖化への対応 第3回 エネルギーから見た日本の現状：エネルギー白書からエネルギー需給の特徴を知る 第4回 未来のエネルギー社会を考える：日本のエネルギーの将来計画を描く 第5回 カーボンニュートラルな社会に向けた取組みを考える 第6回 九州の未来を再生可能エネルギーから考える 第7回 被爆地から原子力を考える：世界と日本の未来を見据えて 第8回 自らの暮らしと地域社会を考える 【学生へのメッセージ】 未来のエネルギー社会は企業や行政が作るものではありません。資源の多くを海外に依存する私たちは、世界に思いを馳せる必要があります。技術革新が速い現代社会で、生活者自身が考え、行動し、思いを形にしませんか。 【受講前の準備学習等】 ・再生可能エネルギーや環境への取組について、新聞等で見たものを集めてください。 ・資源エネルギー庁のホームページにはエネルギー白書や関連教材があるので、見てください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
学習センター(コード)	42A		
クラスコード	K		
科目名	SDGsと未来のエネルギー社会		
科目区分	専門科目：社会と産業		
ナンバリング	310		
定員	20名		
担当講師	フジモト ノボル 藤 本 登 長崎大学 人文社会科学域(教育学系)教授	概要	【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 エネルギー白書 2022年度版（経済産業省／日経印刷／¥3,850／ISBN=9784865793246） 経済産業省資源エネルギー庁のホームページに、HTML版やPDFがあります。そちらを活用いただいて構いませんし、おそらく最新版の2023年度版が7月ごろには出版されると思います。
日程実施時間	12月23日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 12月24日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	長崎学習センター 講義室 ※不測の事態発生時は閉講		

学習センター以外の場所で行う面接授業

以下の科目は、学習センター・サテライトスペース以外の場所で行う面接授業です。

科目登録の際は、授業実施会場にご注意ください。また、申請の前に必ず本冊子の授業概要にて、詳細(場所・授業概要・当日用意する物等)をご確認ください。

なお、受講に際しては、以下のことにご留意ください。

○食事等は各自でご用意ください。また、ゴミは各自でお持ち帰りいただくようご協力ください。

○会場においては、責任者の指示に従ってください。

○交通費、宿泊費(宿泊を要する場合)については、受講者のご負担となります。

学習センター	科目名	実施会場
福岡	博物館を学ぶ	九州国立博物館1階研修室(太宰府市石坂4-7-2)
	近年の大宰府史跡の調査研究成果	九州歴史資料館、太宰府市内現地研修(福岡県小郡市三沢5208-3、太宰府市内)
	情報化社会における図書館	福岡学習センター及び九州大学附属図書館筑紫図書館(1日目4時限)
佐賀	まちを読み解く	11/4(土)は佐賀学習センター アバンセ第1研修室、11/5(日)は肥前浜宿旧乗田家住宅(佐賀県鹿島市大村方甲115)
	日本の城と城下町の歴史	11/18(土)佐賀学習センター アバンセ第1研修室、11/19(日)の1・2限目は佐賀城公園(佐賀県佐賀市内1)、3・4限目は佐賀大学(佐賀県佐賀市本庄町1)
	微生物による発酵とは?	1/6(土)は佐賀学習センターアバンセ第2研修室・1/7(日)は基山商店(佐賀県三養基郡基山町大字宮浦151)
長崎	伝統的絵画表現	長崎大学教育学部美術・技術棟2階216室
熊本	西洋建築史研究のエッセンス	熊本学習センター及び熊本大学五高記念館(2日目3時限)
大分	大分の小説を読む	大分学習センター教室2、2日目は日田で現地踏査を行います
	梅園のみた国東の宇宙ー鬼の里	大分学習センター教室2、第2回目から8回目は国東に向かい現地学習を行います
	大分の水と温泉	大分学習センター教室2、別府地獄めぐり(海地獄 他) 大分県別府市鉄輪559-1 他
	はじめて学ぶ香りの科学	大分学習センター教室1、大分香りの博物館、別府大学36号館発酵食品学科
	大分県郷土料理を語る	別府溝部学園短期大学 調理実習室(大分県別府市亀川中央町29-10)
宮崎	ホスピタリティとマナーを考える	南九州大学宮崎キャンパス1308講義室(宮崎市霧島5丁目1番地2)
	コミュニケーション英語	宮崎サザンビューティ専門学校501号室(宮崎市老松2-1-17)
	韓国語入門	宮崎県婦人会館2F「ほうおう」(宮崎市旭1-3-10)
	病気と薬:薬物治療入門	宮崎サザンビューティ専門学校501号室(宮崎市老松2-1-17)
	会計学2ー税務会計(所得税)ー	南九州大学宮崎キャンパス1309講義室(宮崎市霧島5丁目1番地2)
	精神保健学	宮崎県立看護大学多目的ホール(宮崎市まなび野3丁目5番地1)
	臨床心理学	宮崎県婦人会館3F「さくら」(宮崎市旭1-3-10)
	心理検査法基礎実習	宮崎県婦人会館3F「さくら」(宮崎市旭1-3-10)
	旧暦と年中行事	宮崎公立大学講義室(宮崎市船塚1丁目1番地2)
	漢字の歴史と文化	宮崎大学木花キャンパス教育学部講義棟(宮崎市学園木花台西1丁目1番地)
	果樹園芸科学	宮崎大学木花キャンパス農学部講義棟(宮崎市学園木花台西1丁目1番地)
鹿児島	戦後日本政治入門	かごしま県民交流センター大研修室第4(東棟4階)(鹿児島市山下町14-50)
	心理アセスメントの基礎	かごしま県民交流センター大研修室第3(東棟4階)(鹿児島市山下町14-50)
	リスクコミュニケーション論	鹿児島県立奄美図書館第1研修室(4階)(奄美市名瀬古田町1-1)
	中国語で話してみよう	かごしま県民交流センター大研修室第3(東棟4階)(鹿児島市山下町14-50)
	鹿児島の自然環境と土砂災害	かごしま県民交流センター大研修室第3(東棟4階)(鹿児島市山下町14-50)
	唐詩へのいざない	鹿児島県立奄美図書館第1研修室(4階)(奄美市名瀬古田町1-1)
	発酵食品のひみつ	かごしま県民交流センター大研修室第3(東棟4階)(鹿児島市山下町14-50)
	日本経済の概観ー現状と課題ー	かごしま県民交流センター大研修室第3(東棟4階)(鹿児島市山下町14-50)
	水族館学入門	いおワールドかごしま水族館(鹿児島市本港新町3番地1)
沖縄	健康生成論とストレス対処力	大濱信泉記念館多目的ホール(沖縄県石垣市登野城2-70)
	沖縄の自然環境と世界自然遺産	11/11(土) 沖縄学習センター中講義室、11/12(日) 1・2時限 沖縄学習センター中講義室、3・4時限 琉球大学博物館